

辰巳法律研究所 宅建登録講習  
受講の手引き(2026)

国土交通大臣登録講習機関(7)第012号

辰巳法律研究所

登録講習フリーダイヤル 0120-509-359

[toukou5mon@tatsumi.co.jp](mailto:toukou5mon@tatsumi.co.jp)

## 1.はじめに

登録講習は、2ヶ月間の自宅学習、10時間のスクーリングおよび修了試験の三部で構成される法定講習です。

登録講習の全課程を受講され、その後の修了試験（4肢択一20問出題）に合格（14点以上正解）されることにより、令和8年度から令和10年までの3年間の宅建士試験で5問が免除されます。

辰巳法律研究所の登録講習は、実務に役立つとともに、宅建士本試験の合格にも役立つ内容になっています。そして、真面目に取り組んでいただければ、修了証を得られるように講座を組み立てております。

この手引きでは、講座の受講に際してご注意いただく点を記載いたしますので、よくお読みになった上でご受講下さい。

尚、講座の資料をご請求頂いた際に、お申込書とともに「2026年宅建登録講習のご案内」も同封しております。お手元にご案内がない方は、弊社ホームページ宅建登録講習サイト中の「受講案内はこちら」でご確認頂くか、スマホ等で下記QRコードからアクセスして下さい。



## 2.自宅での学習の方法

最初に、2ヶ月間の学習を自宅でそれぞれ行っていただきます。使用教材は同封しているテキスト「宅建登録講習（2026）」1冊です。テキスト表紙をめくって次のページに記載されている「宅建登録講習自宅学習計画表」を参考に学習を進めてください。スクーリングの2日目には修了試験がありますので、確実な合格のためにはしっかりした事前の自宅学習が大切です。

## 3.スクーリング

自宅学習終了後に、スクーリングを受講して下さい。

スクーリングの際には、**受講証・従業者証明書・テキスト・筆記用具**をご持参下さい。受講証には、申込書に記載いただいたご希望日程に従い、スクーリングの日程を記載しています。スクーリングは必ず指定日にお受け下さい。

\*スクーリングは、自宅学習されていることを前提に進んでいきます。

### ① 講義時間

スクーリングは2日間合計10時間で構成されています。詳しくは申込資料の『宅建登録 講習受講案内』をご覧ください。

**1日目 10時00分～17時50分（このあと任意参加の質問会があります）**

**2日目 10時00分～16時45分（16時～16時45分は修了試験です）**

教室での入室受付は、9時30分からとなります。両日とも9時30分から10時の間に、受講証を提示して受付を済ませてから入室してください。

10時間の全講義に出席しなければ、修了認定はできません。

\*なおコロナウイルス感染防止対応の為にマスクの着用をお願いする場合がございます。大変恐縮ではございますが、ご理解いただくようお願い申し上げます。

### ② スクーリングの際の持ち物

スクーリング当日は、**受講証・従業者証明書・テキスト・筆記用具**をご持参下さい。

スクーリング2日目に実施する修了試験はマークシート方式です。黒の鉛筆またはシャープペンシルと消しゴムを使用します。また、修了試験に向けての重要部分をマークするためのラインマーカーやふせん等、各自の学習道具をお持ち下さい。

### ③ 講義方法

講義は、東京本校はライブ講義です。大阪本校はインターネット回線を利用して東京校の講義を同時配信します。

中継校からも講義終了後に各校から講師への質疑応答も可能です。（講義終了後に質疑応答時間が設けられています。）

\*回線状況が不安定な場合には事前収録動画で放映する場合がございます事を予めご承知おき下さい。

### ④ 教室内での飲食

昼食時は教室で摂っていただいて構いません。但し黙食へのご配慮と、匂いの強いものはご遠慮下さい。なお講義中での飲料の摂取は差し支えありません。

### ⑤ 遅刻・早退等

理由の如何を問わず、スクーリングにおける遅刻・早退並びに講義時間中における「中抜け」は欠席扱いとなります。遅刻・欠席・中抜け等によりスクーリングの10時間を満たさない場合には失格となり、修了試験を受験できません。ご注意ください。

### ⑥ 受講証の再発行

受講証を紛失した場合は写真をご用意の上、実施会場窓口で届け出をお願いします。受講者本人であることの確認を行った後に受講証の再発行を行います。

## 4. 修了試験

修了試験は、スクーリングの2日目の最後に実施します。

主にスクーリングの講義内容から出題されます。

修了試験は、試験時間45分、4肢択一式問題全20問です。合格基準点は、70%（14点）です。試験中は従業者証明書を提示して頂きます。

### 修了試験合格のポイント

2ヶ月間の自宅学習期間中、テキストの内容をよく読んで理解すること、スクーリングの際、講師の講義をよく聴いて理解すること、基本知識を身に付けていることです。これが出来ていれば十分合格できる内容になっています。試験に向けて大事なところはその都度指摘しますので、テキストにラインを引いて、修了試験前には見直しが出来るようにしておいて下さい。

## 5. 結果通知

スクーリング2日目の修了試験後翌日までに採点を行います。合格された方には宅建士試験に必要な修了情報を遅くとも修了試験翌々日までにメールで送信します。この修了情報を元に各自インターネットで宅建士試験のお申込みを済ませて下さい。残念ながら不合格だった方にも、その旨の通知をメールにて連絡します。

\*原則として令和6年度から宅建士試験はインターネットの出願になります。よって従前交付していた修了証はいずれ廃止になる見込みです。

\*ご連絡時、メールを活用しますのでお申込時のメールアドレスの記載は必須となります。

### 【重要】

- ・宅建士試験の申込は、修了試験の結果を待ってから行ってください。
- ・宅建士試験の出願時に修了情報のない申込は一般受験者として受理され、登録講習修了者資格(5点免除の特典)においての変更は一切出来ません。
- ・2026年宅建士試験のインターネット出願は2026年7月1日開始予定です。

以上